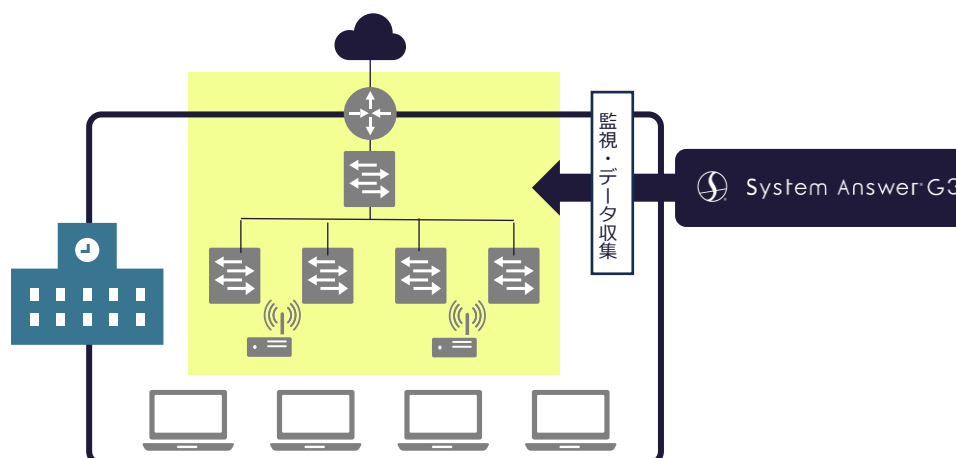




性能監視のパイオニア IBCにしかできないアセスメント ネットワークアセスメント

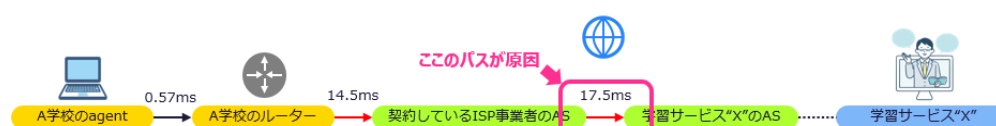
実績豊富なIBCの技術者が、学校・市区町村毎など、各環境のネットワークの調査・分析・評価を行い、**現状の把握**（ボトルネック箇所の特定など）をし、**改善提案**を行うだけでなく、今後の教育DX推進に向けての計画に対応可能な最適なネットワーク環境構築に向けた助言・提案を行います。IBCがお客様に寄り添いサポートします！



ユーザー体感を可視化+分析 ネットワーク監視ツール

GIGAスクール構想の実現により、その後の環境の変化（データ通信量の増加・新たな教育コンテンツへの対応など）に応じた柔軟な管理が求められます。System Answer シリーズ で、複雑なインフラ環境も俯瞰的に監視を行い、稼働状況の見える化のみならず、分析機能を利用した障害予防も実現します。

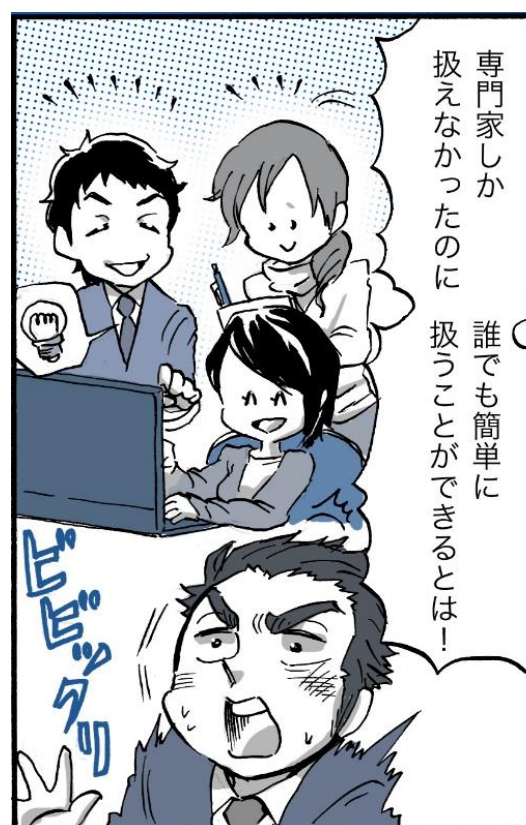
また、**CX監視オプション**で「なんだか遅い・なぜか繋がらない」といった運用者からはわからない、生徒や先生の体感も見える化し、最適な通信環境づくりが可能となります！



データ取得
1分間隔

マルチベンダー
対応

自動分析
機能



お気軽にお問合せください

03-5117-2780 info@ibc21.co.jp

アイビーシー株式会社

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル8F
TEL: 03-5117-2780 FAX: 03-5117-2781

西日本事業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命新大阪北ビル3F
TEL: 06-7653-1014 FAX: 06-7177-0542

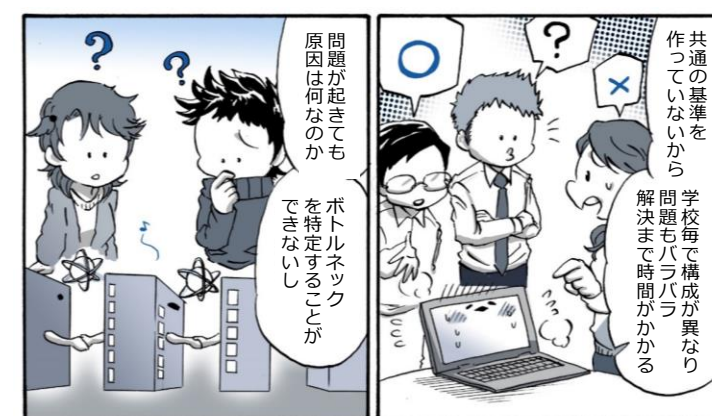


Next GIGA への 備えはできていますか？

校務支援システムのクラウド化や学習系・校務系ネットワークの統合など
次世代の教育DXに向けたIBCのソリューション

文部科学省令和7年度予算 ネットワークアセスメント 実施促進事業

「GIGAスクール構想」で進んだ校務・学習のDX化。これらの本格運用に向け、ネットワークの遅延や不具合の解消は急務であり、ネットワーク環境の改善が課題となっています。



経験豊富なSEによる
レポート+報告会

ネットワーク
アセスメント



業界初！
ユーザー体感を計測+分析もできる！

ネットワーク
監視ツール

System Answer G3

ユーザー体感
の可視化

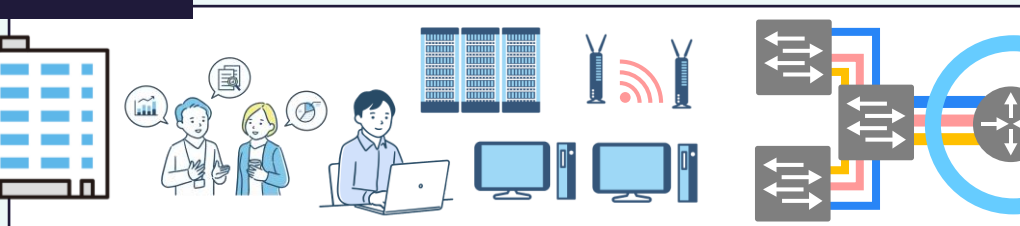
教育委員会様・学校関係者様・パートナー様 必見

詳細はこちらからご確認ください →

IBC が提供する 教育委員会・学校様：GIGAスクール 向けソリューション

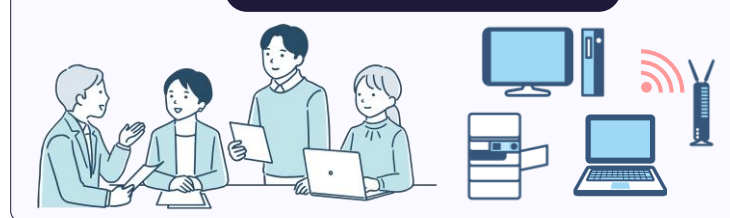
System Answer G3 / アセスメントサービス 注目ポイント！

教育委員会

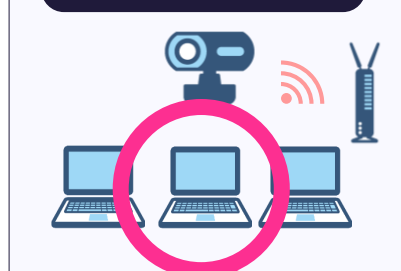


学校

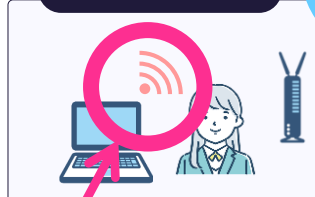
職員室



体育館・大教室



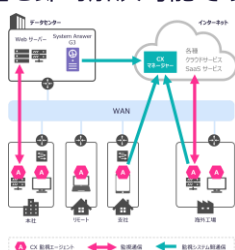
教室

デジタル体感
モニタリング
はIBCに
おまかせ！

CX 監視オプション(製品)

CX 監視オプションとは、先生や生徒のユーザー端末からクラウドサービスまでのレスポンスを可視化することで、利用者の感じているレスポンス体感（Customer Experience = CX）をシステムの運用担当者が視覚的に捉えることができるSystem Answer G3 のオプション機能です。インターネット全体、全てのネットワークの監視を行うことができますので、今まで原因がわからなかった、「一部の生徒だけがアクセスできない」「クラウド教材の読み込みに時間がかかる」等の問題も即時解決可能です。

また、Wi-Fi の通信状況（BSS 接続情報や信号強度）の管理も簡単に行うことができます。



クラウド教材の読み込みが遅いんですけど。。

先生や生徒が通信の異常（繋がらない、遅いなど）を感じた時に、その通信経路と、応答値などの情報を表示します。

ネットパス
表示機能

教室によって無線の繋がりが悪い気がする

クライアント単位で電波強度等の状況がモニタリングできるため、電波の届きづらい場所や通信品質の悪い場所の特定等に活用いただけます。

無線LAN状況
モニタリング 機能

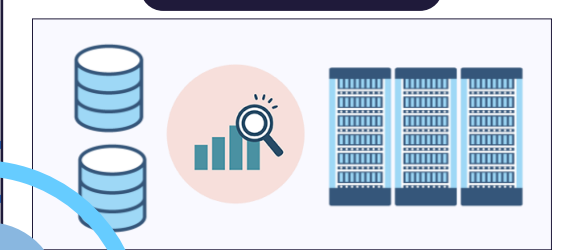
教育委員会様での実施事例多数

SEによる報告会が分かりやすいと好評！

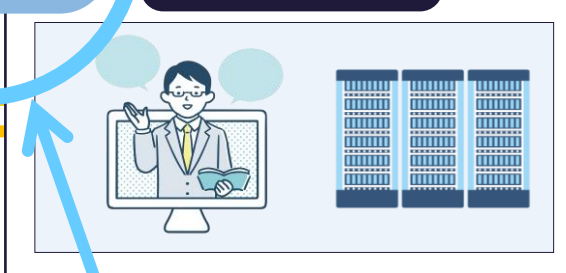


ブレイクアウト

校務系システム

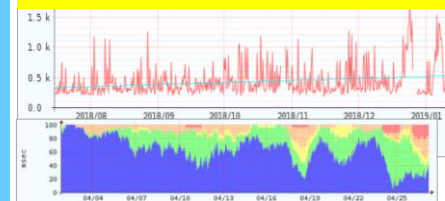


学習系システム



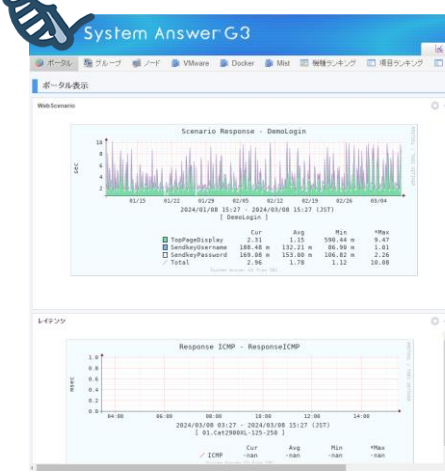
クラウド

各システムのパフォーマンスを可視化



1分間隔だから見逃さない

System Answer G3(製品)



校内・管轄圏内の各環境のネットワーク / サーバーからデータセンター、プライベートクラウド / パブリッククラウド、仮想環境まで、IT システム全体の稼働状況（トラフィック量・CPU使用率・レスポンス等）を一元的に監視することが可能です。

System Answer シリーズは、IBCが自社開発している国産ソフトウェアです。日本語UIで分かりやすく、直感的な操作が可能です。

国内1,000社以上
安心の導入実績

ネットワークアセスメント(サービス)

学校・市区町村・都道府県・教育委員会管轄範囲等など、ご要望に応じて、各環境のネットワークの調査・分析・評価を行い、**現状の把握**（ボトルネック箇所の特定など）・**トラブルシュー**トをし、今後の教育DX推進に向けての計画に対応可能な最適なネットワーク環境構築に向けた助言・提案を行います。

▶ネットワークアセスメントでできること

現状把握



- 校内スイッチや無線APの性能状況を把握したい
- デジタル教科書など、今後増えるトラフィックにどう対処すべきか現状の通信状況を知りたい

トラブルシュー



- なんだかネットワークが遅い
- 原因不明の障害が発生し、対処できず困っている
- ボトルネックがどこなのか知りたい

▶流れ



主な調査項目

*インターフェース

インターフェイス毎のトラフィック量を取得、帯域や機器に対する負荷を把握。またエラーパケット(※1)や廃棄パケット数(※2)を取得することで、通信品質状態を把握。

※1 エラーパケット設定不具合や物理的な不具合時に発生する値
※2 廃棄パケット：機器のパフォーマンス不足時に発生する値

*システムリソース

CPU使用率やメモリ使用率(量)など機器のリソース情報を取得することで、負荷状況や機器自体のリソース不足の発生有無を分析。

*レスポンス

ICMP/http(s)/TCP/UDPなど応答値を測定することで、通信遅延の発生有無を把握。

▶ポイント

- 各機器からトラフィックや機器のリソース情報を1分間隔で収集
- 細かなデータ収集で、トラフィック量の把握やプライベートMIBまで含めた詳細な分析調査
- 取得データをSEが分析、各機器の稼働状況や改善策などをまとめたレポートを作成